

ふるさとへの愛着と誇りをもつ子供の育成

新潟県新潟市		● 活動名 新津第一小学校地域学校協働活動本部		● 関係する学校名 新潟市立新津第一小学校	
開始年度	平成 20 年度	学級数	19 学級	児童・生徒数	416 人
活動内容	<input checked="" type="checkbox"/> 学習支援活動 <input type="checkbox"/> 部活動支援 <input checked="" type="checkbox"/> 環境整備 <input checked="" type="checkbox"/> 子供の安全確保 <input checked="" type="checkbox"/> 学校行事等の支援 <input type="checkbox"/> その他 ()				
統括的な地域学校協働活動推進員の数	配置人数 0 人	地域学校協働活動推進員の数	配置人数 1 人	連携団体・企業等	新津中央商店街
ボランティアの数	登録人数 187 人	属性	保護者、PTA 役員、地域住民、元教員、大学生		
参考 URL	http://www.niitsuiti.city-niigata.ed.jp/				
● 連絡先	新潟市教育委員会 地域教育推進課		☎ 025-226-3277		
● 活動の概要・経緯	<p>「豊かにかかわり共に伸びる子」の教育目標の下、友達同士のかかわりを重視した教育活動を行い、小集団や全体での話し合いを通して、思考力の育成を目指してきた。さらに縦割り班活動や異年齢活動を通して、豊かな人間関係づくりにも取り組んでいる。また、従来から、保護者の教育活動における関心は高く、PTA・地域活動が活発であった。そこで、様々な教育活動を地域と学校が一体となって協働して実施していくことにより、ふるさとである新津の魅力に気づき、地元への愛着と誇りをもてる子供の育成を目指し、取組を継続・発展させてきている。</p>				

● 体制図



● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ◆学校と地域を結ぶネットワーク作り
 - 新津0番線商店街ローカル有線放送局「来て基地」での「一小情報ボックス」（児童とアナウンサーのトークコーナー）を通した学校情報の発信、地域活性化への支援
 - Akiha マウンテンパーク事業や「にいつハロウィン仮装まつり」ジュニアスタッフの取組など、地域に根ざした教育活動の充実
 - 「地域子供教室」の実施（文化、スポーツをボランティア指導者から週末に教わる）
 - 新潟薬科大学・新津地区公民館との連携による「子供創造塾」サイエンス教室などの実施

【実施にあたっての工夫】

- 学校と地域のニーズを地域コーディネーターが調整し、各関係団体と協働した教育活動が実施できるよう、尽力している。
- 子供たち自身がふるさとである新津の魅力に気づき、自分たちの力が地域の活性化につながっていることを実感できるようにしている。
- 教育活動サポーターやボランティアとの明確な意思疎通が図れるように、教員の希望を記入した「オーダーシート（依頼の詳細）」により適材適所の人材を確保し、互いに満足いく活動を目指している。「疲れたけどやってよかった。」を理想としている。
- 終了後はボランティアの声を聞き取り、次年度に生かすことでよりよい活動を目指している。
- 地域コーディネーターだより「やさしさに感謝」を毎月発行するとともに、地域にも回覧し、活動について広報している。

● 事業を実施しての効果・成果

- ふるさと新津の魅力に気づき、ずっと新津に住んで、新津の活性化にもかかわっていききたいと思う子が出てきた。
- 登下校時や放課後、休日などに商店街を歩いていると、子供たちに挨拶をしてくださったり、声を掛けてくださったりする地域の方が増えた。『子供たちが町のために頑張ってくれていてうれしい。』という地域の方々の声がたくさん聞かれた。
- 地域コーディネーターの積極的、献身的な取組のおかげで、よいシステム、サイクルができています。
- 公民館との共催事業やコミ協の支援を受けた活動等、毎年新しい取組が実施されている。

● その他

秋葉区自治協議会 NPO 法人アキハロハスアクション 新津中央商店街 株式会社エフエム新津 フレンドシップフォース新潟



まちなか放送局での生放送



自分たちが提案したツリーハウスが実現！

ポイント

子供たちの声に応じて多様な活動を展開している点が素晴らしいです。自分たちで望んだ活動を行うことで子供たちの地域愛が生まれていることも素晴らしく、非常に模範になる取組です。